第33回あやまる祭り舟こぎ競争大会実施要項

総括・競技方法

1. 競技部門は，【一般の部（高校生以上)】【一般女子の部（高校生以上)】【集落対抗の部】【ちびっ子の部】の４部門とする。※一般の部（高校生以上）は男女混合可。
2. 参加資格は，一般の部・一般女子の部については原則として選手４名以上(補欠は含まない)が奄美市笠利町内居住者・出身者及び郷友会会員，又は奄美市笠利町内事業所勤務者とする。集落対抗の部，ちびっ子の部については笠利町内居住者に限る。

   ちびっ子の部のチーム構成は小学生及び中学生を対象とし，１チームにつき中学生は３名以内とする。また，集落の部については，１集落１チームの参加とする。
3. 一般の部と一般女子の部の選手の重複登録は認めない。
4. 舟は７名の選手で漕ぎ，補欠は３名以内とする。また、最大乗船人数は８名以内とする。なお，一般女子の部についての舵取りは女子が行うこととし男子による補助は認めない。ちびっ子の部については，舵取りは大人が行なうこととする。
5. 笛吹きの乗船は各チームの自由とする。ただし，一般女子の部において中学生以上の男子が笛吹きを行うことは認めない。ちびっ子の部については，中学生以上の者が笛吹きを行うことは認めない。
6. 競技距離は，部門を問わずすべて延長２００mとする。
7. 折り返しブイの間隔は岸壁側を除き２５mとする。
8. 出発は，係員が船尾をつかみ出発の合図と同時に手を放し一斉にスタートする。
9. スタートの合図はピストルを用い，スタート前に不揃いの場合は赤旗を上げる。
10. 各チームは，各自の折り返しブイを左から右旋回する。但し追突を避けるためにブイを左旋回した場合はやむをえないものとする。
11. 発走１０分前までに選手控えテントに出場する選手全員が集合しないチームは失格とする。なお，発走時刻は競技進行により変動するため注意すること。
12. 艇とカイは，所定のものを使用し，敷物その他一切の使用は認めない。但し，膝あて(サポーター)は認めるものとする。
13. 履物は自由とするが，磯たび等のスパイクのついた履物は禁止とする。
14. 予備カイは，各艇とも１本とする。

15. 選手の座席は，各チーム自由とする。

16. 競技についての苦情，異議申し立ては，各チームの監督に限る。

17. 安全対策については，各チームで十分に注意することとする。大会の観客は主催者が設けた安全柵を越えて観戦してはならない。出場チームと関係のある観客が主催者側の注意を著しく無視し，危険または迷惑行為を行った場合は関係チームを失格とする。なお，実行委員会では事故等の責任は一切負わないこととする。

18. 大会当日の受付は午前８時４５分～午前９時１５分とし、開会式は午前９時３０分から行う。

19. 選手宣誓は，一般の部で１番くじを引いたチームとする。

20.【一般の部】【一般女子の部】【集落対抗の部】の優勝チームには，表彰状及び商品券３万円，準優勝チームには，表彰状と商品券２万円，３位には表彰状と商品券１万円，４位には商品券５千円を授与する。

【ちびっ子の部】の優勝チームには，表彰状及び商品券１万円，準優勝チームには表彰状と商品券８千円，３位には表彰状と商品券５千円，４位には商品券３千円を授与する。

また，全部門において参加賞は授与しない。　※商品券については，奄美市笠利町内のみ利用可能。

21. 予選の組合せは，監督会において各競技部門抽選で決める。

22. その他，競技上の判定については，審判長の判定に従う。ただし，原則再競技は行わないこととする。

23. 明らかに他艇のコースに入り，進路妨害した場合は失格とする。

24. レースの勝ち進み方については，次のとおりとし，監督会をもって正式決定する。

【ちびっ子の部】	１回戦 ～ 決勝	各レースの１位(２チーム)及び１位のチームを除き，タイムの早かった２チーム(計４チーム)
【集落対抗の部】	１回戦 ～ 準決勝	各レースの１位(４チーム)及び１位のチームを除き，タイムの早かった４チーム(計８チーム)
	準決勝 ～ 決勝	各レースの１位(２チーム)及び１位のチームを除き，タイムの早かった２チーム(計４チーム)
【一般女子の部】	１回戦 ～ 決勝	各レースの１位(３チーム)及び１位のチームを除き，タイムの早かった１チーム(計４チーム)
【一般の部】	１回戦 ～ 決勝	各レースの１位(３チーム)及び１位のチームを除き，タイムの早かった１チーム(計４チーム)

＊各レースにおけるコースの決定については，各部門とも１回戦は監督会の抽選により決定し，その他のレースについては，各部門の１回戦，準決勝それぞれのレース終了後にコース決定の抽選を行う。

（各レースの１位チーム，タイム判定後に次のレースへ出場できるチームを場内放送する。呼ばれたチームの監督は，至急本部席に集合すること。）